

【REVIT版】足場計画図サンプル

Ver.1.00 2020.05.13

☞ 当社オリジナルの足場パーツ（ファミリ）を使用

リースカタログ等を元に寸法・形状をほぼ忠実に再現。

作成した3Dモデルおよび2D図面を単なるイメージにとどめず、
従来以上に実施工を見据えた計画を可能にします。

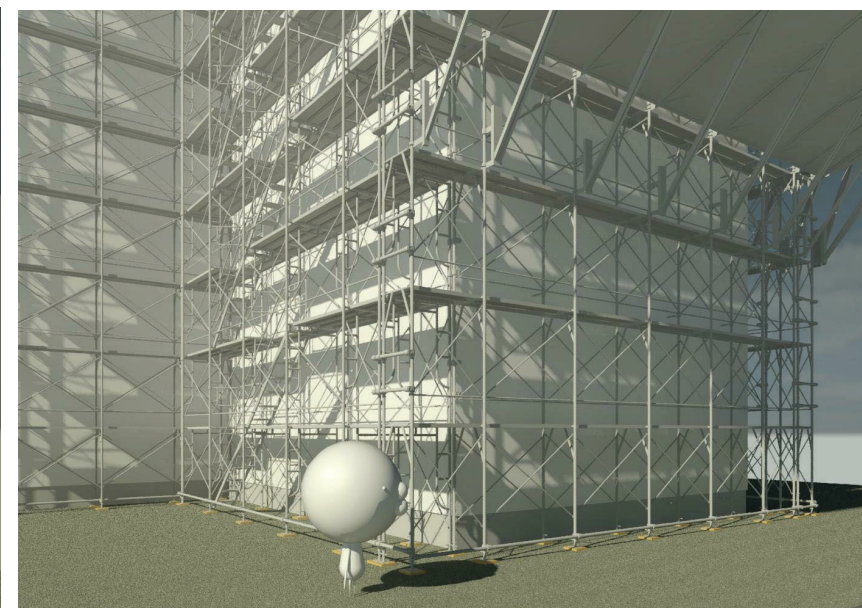
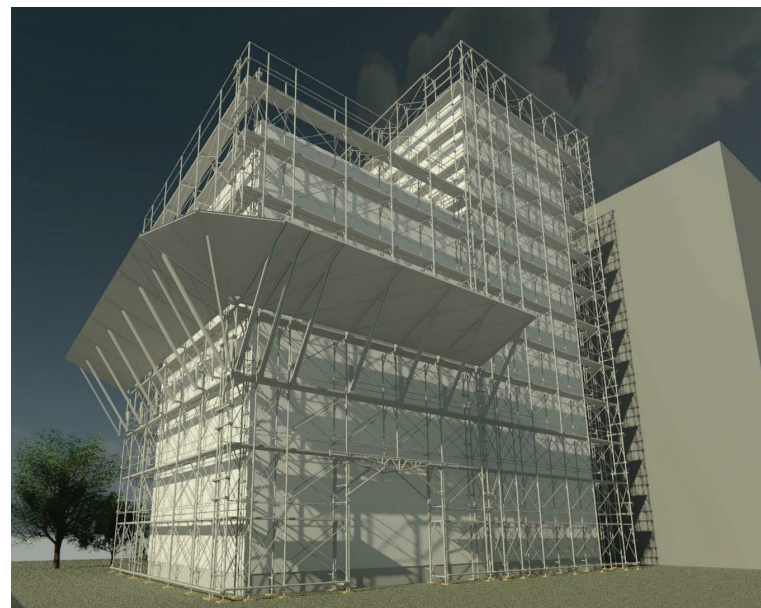
☞ 当社の従来図面以上の表現を実現

図面や資料の『見やすさ』は、『伝わりやすさ』に直結します。

QCDSに大きく影響するため、確実な情報伝達は非常に重要です。
その為、当社では『伝わりやすさ』を重視し、
図面作成ではカラー・モノクロ問わず線色・線幅に至るまで拘り、
必要十分な線で情報をできるだけシンプルにまとめています。

REVIT版においても、従来の『伝わりやすさを念頭におき拘った』図面に
限りなく近づけるにとどまらず、REVITの特徴である機能
（3Dモデル、部分詳細注釈 等）を駆使し、
従来以上の『伝わりやすさ』を実現します。

注）サンプルの為、表現を省略している部分があります（建物開口部表現、屋上渡りの計画 等）。




合同会社 し ぷ る も ん arch-studio Sifflement ,LLC



対象範囲を拡大し、
表示設定を「簡易」から「標準」に変更し
注釈を追加して作成。



	工 事 名	番 号
	(仮称) ○○○○ △△工事	足-001
	図 面 名	縮 尺 A1— 図面表記による
	sample 足場計画平面図	日 付
	 せいしゅくしょ せいしゅくしょ Soffendant LLC	20/05/13



壁つなぎ詳細 S = 1 : 5

建枠脚部詳細 S = 1 : 5

部分詳細図
表示範囲で
任意のスケ
表示設定、

主釈追加をとして作成。

実切要利用し

部分吹き


A-A断面図 S = 1

Technical drawing of a vertical shaft or well structure. The drawing shows a cross-section with various components labeled in Japanese. A blue dotted line is drawn vertically through the center of the shaft, indicating a specific path or feature. The shaft is divided into sections by horizontal lines, with labels for floor levels: 3FL, 2FL, 1FL, and GL. The shaft is surrounded by a concrete structure, and there are various pipes and fittings visible. Labels include: 層間養生ネット (足場2層毎に設置) (Inter-story protection net (installed every 2 floors of scaffolding)), 下柱 (Lower column), プレス (Press), 鋼製踏板 (Steel plate), 壁つなぎ取付位置 (Wall connection position), 防炎メッシュシート (Fireproof mesh sheet), 建柱 W914 (Column W914), 根がらみ単管パイプ φ48.6 (Root-free single pipe φ48.6), and ジャッキベース (Jack base). Dimensions 250 and 914 are also indicated.

“b”部分詳細 S = 1 : 30



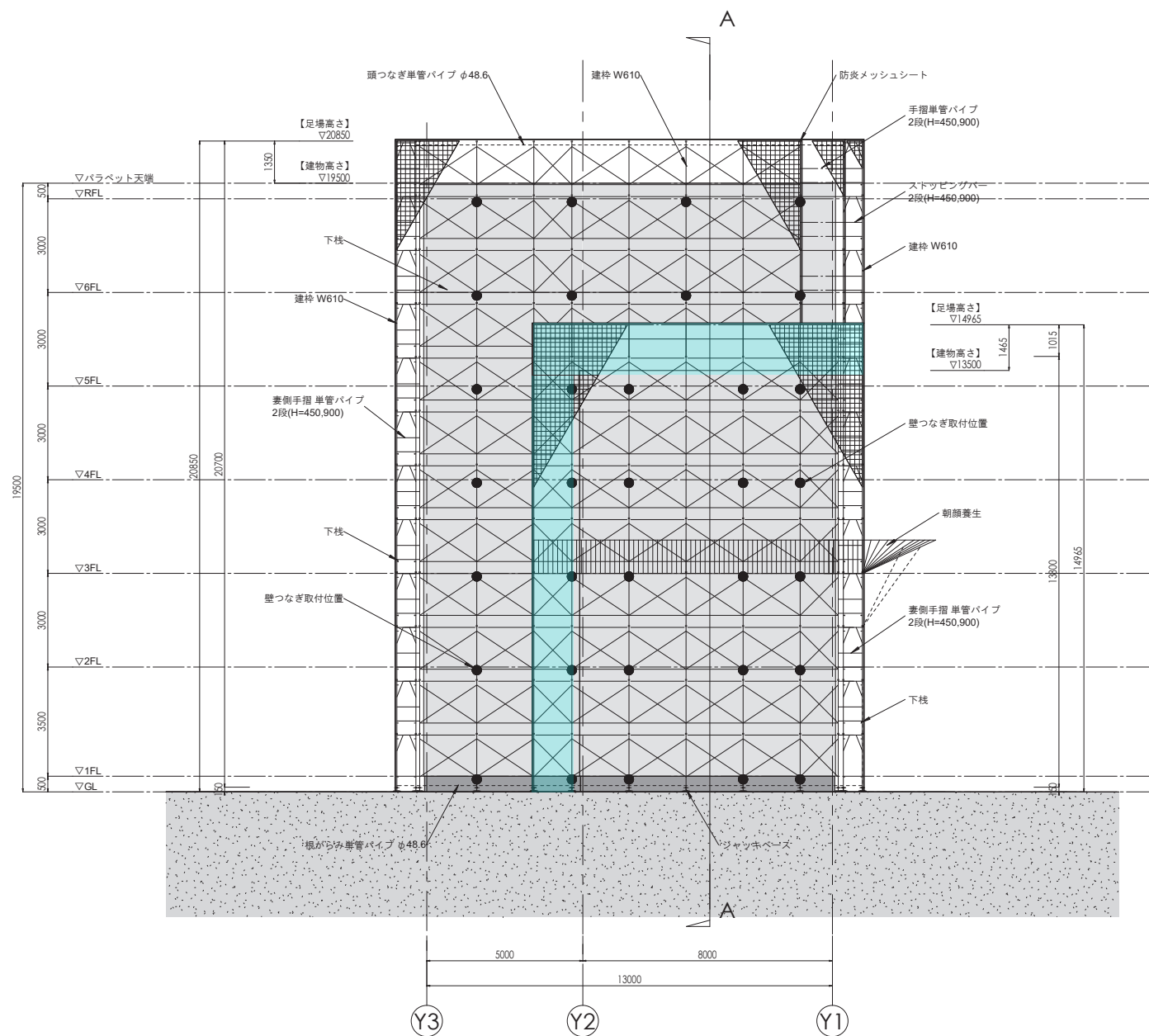
A-A断面图 S = 1:100

	工 事 名 (仮称)○○○○△△工事	番 号 足-002
	図 面 名 sample 足場計画断面図	縮 尺 A1- 図面表記による
	 合同 西志保 しほるもん nishi-shohin sippantani LLC	日 付 20/05/13

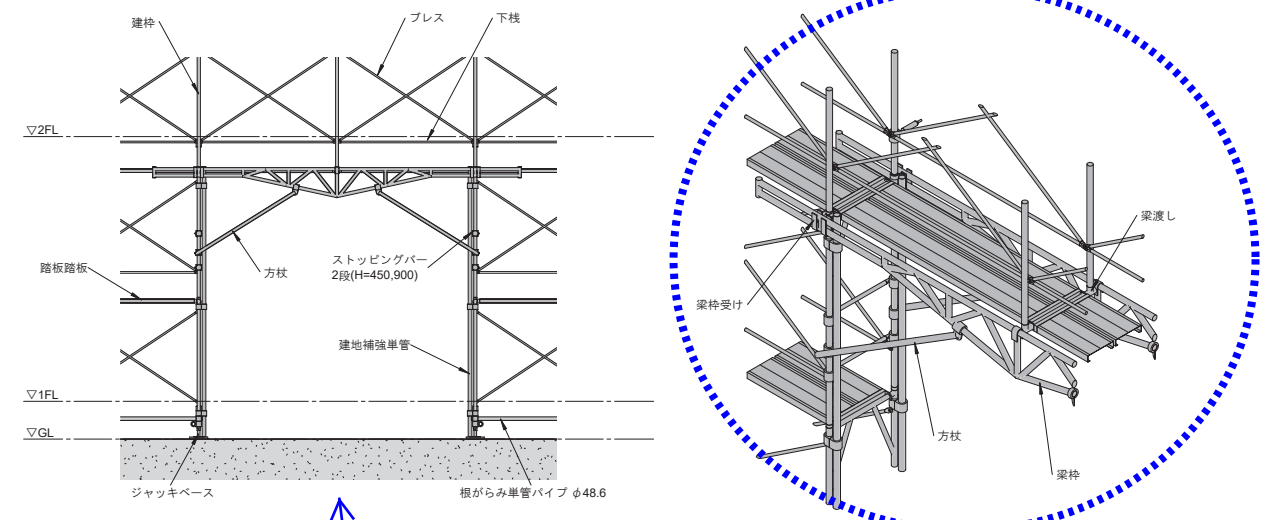
【REVIT版】足場計画図サンプル

— sample 足場計画立面図1 —

でハイライト表示した部分は、REVITの特性上、作成した3Dモデルを立面図ビューに切り替えただけでは背面の見せたくない要素（コーナー部背後の建柱妻面、セットバック部背面の脚注調整部分 等）が表示されてしまう為、要素非表示機能・ラインワーク等を使用してひと手間加え、従来同様の表現を実現した。



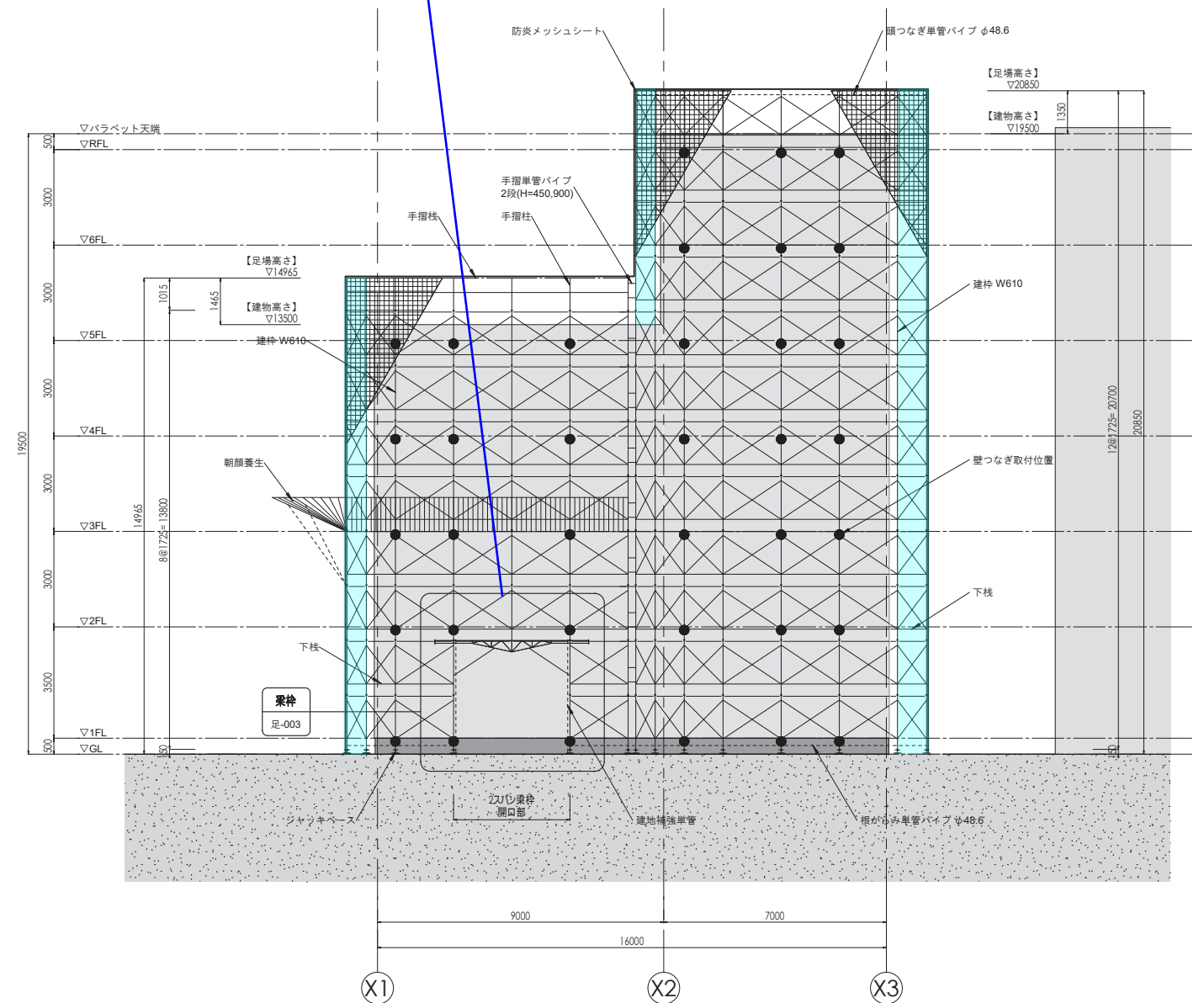
西側立面図 S = 1 : 100




梁枠開口部詳細図 S = 1 : 50

部分詳細図の
吹き出し機能を使用。

3Dビューを用いて
作成した詳細図。



南側立面図 S = 1 : 100


	工 事 名 (仮称) ○○○△△工事	番 号 足-003
	図 面 名 sample 足場計立面図①	縮 尺 A1- 図面表記による
	 合同会社 いふるもん <small>seishinstudio Saitama and J.L.C</small>	日 付 20/05/13



昇降階段詳細図 S=1:30

東側立面図 S = 1 : 100



	工 事 名 (仮称) ○○○○△△工事	番 号 足-004
	図 面 名 sample 足場計立面図表 図2	縮 尺 A1- 図面表記による
	 全務 会社 いふるもん <i>meko-yofuda Diffeantent LLC</i>	日 付 20/05/13